



津山城下町雛めぐり

3月1日～4月3日 中心商店街ほか



中心商店街や城東・城西地区で、内裏びなや御殿飾りのお雛様などが飾られ、たくさんの方が訪れました。また、コンサートや押し花教室などの催しに、足を止めている人もいました。

かぶき 冠木門跡発掘調査現地説明会

2月22日 津山城（鶴山公園）



津山城の冠木門跡の発掘調査現地説明会。発掘調査によって見つかった津山城築城当時の地表面や石組みなどの状況説明を受けて、参加した約50人は、当時の様子に思いを馳せているようでした。

城東地区火災想定訓練

3月2日 城東町並保存地区（津山洋学資料館ほか）



国重要伝統的建造物群保存地区の城東地区で行われた火災想定訓練。地区の自主防災・防犯会や地区内外の消防団・津山圏域消防組合など約250人が参加し、防火意識を高めました。

松のこも焼き

3月6日 衆楽園（山北）



霜降の頃に松に巻いたこもを焼いて害虫を退治する早春の風物詩。アカマツやクロマツなど約80本に巻いていた「こも」を焼く様子に、訪れた人は、春の訪れを感じているようでした。

太鼓の音が客席を魅了

和太鼓コンサート—加茂の陣—2014 “轟”

2月23日、加茂町文化センター「エスペリア」で開催された恒例の「和太鼓コンサート～加茂の陣」。約400人の観客は、迫力ある太鼓の響きや華やかな舞踊などに魅了されました。舞台上で打ち鳴らされる太鼓の拍子に合わせて、客席で加茂地域の人たちが踊りを披露する場面もあり、観客も手拍子を送り、舞台と客席が一体となっていました。



平成 25 年度岡山県北地域企業説明会

3月7日 津山鶴山ホテル（東新町）



大学などに在学中の学生に、県北企業の情報を提供するための企業説明会が行われました。訪れた113人は、関心がある企業の担当者から、会社の概要などを真剣に聞いていました。

グラスハウス第3回リレーマラソン大会

3月9日 グリーンヒルズ津山北敷地特設コース



1周約1.3kmのコースをたすきでつないだリレーマラソン大会。市内外から36チーム271人が参加し、ランナーは登り坂では苦しそうでしたが、ゴール後は、爽快な笑顔が見られました。

春を呼ぶ文化の祭典

勝北文化協会 春の文化祭

3月8・9日、勝北文化センターで開催された春の文化祭に、約600人が訪れました。大正琴や剣舞など、日頃の練習の成果を披露する舞台に、惜しめない拍手が送られました。また、津山警察署の警察官による出前啓発講座もあり、訪れた人たちは、危険から逃れるためのコツなどの実演に、時折うなずきながら、真剣に聴き入っているようでした。



1400年へ踏み出そう！みんなで誓う

美作国建国1300年記念事業閉幕セレモニー ほか記念事業

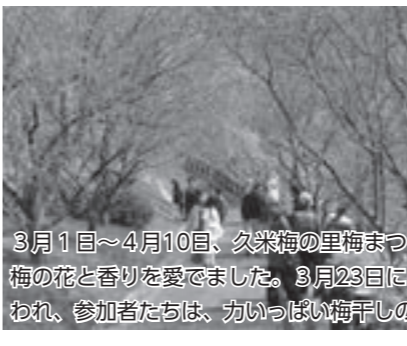
3月21日勝山文化センター（真庭市）で開催された美作国建国1300年記念事業の閉幕セレモニー。「美作国の未来」をテーマに一般公募されたスローガンとして「さあ 踏み出そう1400年 新たな美作国」が選ばれ、参加した約千人が、1400年に向けて新たなスタートを切ることを誓い合いました。



ほかにも、さまざまな事業が開催されました

3月3日、あさのあつこさん執筆「美作は謎に満ちて」の真犯人が発表されました

3月9日『美作略史』出版を記念した講演に、参加者は聴き入りました



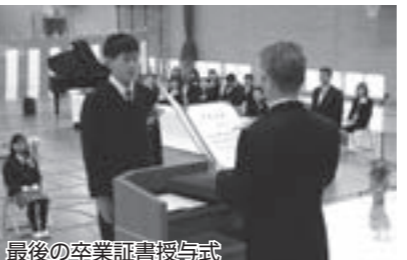
3月1日～4月10日、久米梅の里梅まつり。少し遅咲きでしたが、たくさんの方が梅の花と香りを愛でました。3月23日には、梅まつり恒例の梅の種飛ばし大会が行われ、参加者たちは、力いっぱい梅干しの種を飛ばしました



3月16日、美作全国川柳大会。参加者は、真剣な表情で作品を考えていました

136年間ありがとう 阿波小学校

阿波小学校閉校式



最後の卒業証書授与式



校旗の返納



3月22日、阿波小学校の閉校式が行われ、市内外から約200人が出席し、惜しまれつつ136年の歴史に幕を下ろしました。閉校式では、児童代表が「温かい心を育てくれた阿波小学校で学んだことを誇りに思い、胸を張って『阿波小学校出身です』と言えるように、これからもがんばっていきたくです」と小学校への感謝の気持ちを述べました。